



京 町

地域を愛し、豊かな人生を歩む

ために学ぶ子どもの育成

《文責》 校長 小西 郁美

にちじょうてき もちかえり

■クロムブックを日常的に持ち帰ります。

お子様が、国のGIGAスクール構想によって整備された情報端末(Chromebook)を活用するようになって1年が経とうとしています。これまで、主に段階的に活用を進め、日常の授業等の中で積極的に活用してきています。

今後は、Chromebookは、未来を担うお子様にとって必須の文具であり、他の文具と同様に学校で使うように自宅でも使えるようにすることを想定し、日常的に持ち帰るようにいたします。

しばらくの間は、学年や学級によって、持ち帰る頻度は異なると思いますが、令和4年度末までには、毎日持ち帰り、毎日持つてくることをめざしています。

そうは申し上げましても、ご家庭に持ち帰った際に、不適切なサイトにアクセスをしないか、コミュニケーション上のトラブルが起こりはしないか、Chromebookばかりを扱って、他の学習が疎かになるのではないかなど、ご心配なこともおありだろうと思います。学校では、使用上の約束については、既にお子様や保護者の皆様と確認をさせていただいております。(詳しくは、本校ホームページをご参照ください。)是非、ご家庭でも使用する上でのルールについて、お子様と話し合っていたいただきたいと思います。

また、よろしければ、親子でChromebookを使って、一緒に何かに取り組んでいただくことも、とても良いことだと思います。例えば、NHK for schoolの番組を親子で一緒に観ていただいて、問いかけに対する回答を交流していただく、あるいは、一部のお子様はタイピングに非常に熱心に取り組んでおられますことから、お子様がどのようなタイピングのプログラムを活用されており、正しい指使いで、タイピングができていたかを時々確認をしていただくなど、各ご家庭でも、お子様がChromebookを使って何に興味を持たれているかを知っていただく機会にさせていただきたいと思います。

おんらいんせつめいかいじっし

5ねんせい

きゃんぷ

6ねんせいしゅうがくりょこう

■オンライン説明会実施(5年生ふれあいキャンプ・6年生修学旅行)

今後に予定をされている5年生のふれあいキャンプと6年生の修学旅行について、それぞれオンラインにて、説明会を実施させていただきました。保護者の皆様におかれましては、ご協力をいただき、ありがとうございました。

学校にご集合いただく必要もなく実施できましたことから、来年度以降も、ふれあいキャンプや修学旅行の説明会は、オンラインで実施させていただきたいと思います。



こどもたちのよさを増やし、伸ばす努力をします

5月に2・3・4年生を対象に久留米市学力・生活実態調査が行われました。この調査では、「学力に関する調査」（国語・算数）と「生活習慣や学習環境等に関する調査」が実施されています。この結果は、子どもたちの学力全てを表すものではありませんが、確かな学力を育む上で大変重要なものであると受け止めています。

そこで、その調査結果からわかった傾向（主なもの）をまとめてみました。

	2年生	3年生	4年生
学習面	<国語> ○自分の気持ちや考えなどを説明する文章を書くことができる。 <算数> ●絵やグラフ、あるいは文章問題から、たずねられていることについて、式をたてることに課題がある。	<国語> ●経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ、文章を書くことに課題がある。 <算数> ●文章問題を九九を適用して解くなどの問題に課題がある。	<国語> ○段落の役割を理解し、2段落構成で文を書くことができています。 <算数> ●小数の相対的な大きさについて理解することに課題がある。
生活面	<ul style="list-style-type: none"> ・「いまのクラスは好きですか」に概ね75%が肯定的に答えています。 ・「おうちの人あなたの勉強をみてくれますか」に概ね70%が肯定的に答えています。 ・「大きくなったら、あんな人になりたい、こんなことがしたいというゆめがありますか」に概ね80%が肯定的に答えています。 		

<授業改善に向けて>

- ・授業の中で、考えたり、意見を言ったりなど子どもが活動する時間を必ず設定します。
- ・授業の中で、子どもが受け身ではなく、主体的に学ぶことができるような学習課題を設定します。
- ・授業の中で、自分の言葉で授業のまとめを行うことができる時間を設定します。

6ねんせいおんらいんえいかいわとらいあるれっすん 6年生オンライン英会話トライアルレッスン

9月20日（火）に、6年1組と6年2組で、(株)セイハ主催のオンライン英会話トライアルレッスンを行いました。外国語の先生は、フィリピンのセブからの中継でした。オンラインを使うと、世界のどの地域の方々ともやり取りができることを改めて、実感できる良い機会となりました。

小学校で英語を学ぶことは、単に英語の早期学習だけではなく、人と積極的にコミュニケーションをとる姿勢を身に付けることをめざしています。一部、つながらずにご迷惑をお掛けした場面もありましたが、6年生のみなさんは、おおむね元気よく、笑顔で、ジェスチャーも交えながら、英語で会話をすることができていました。

